

企画書 for 屋外企画

ID: 企画名: 10秒 ダーツ



企画の概要

1. 企画の内容

- 来場者にどんなサービスを提供しますか？

10秒間という制限のなかで好きなだけ投げられるダーツ

2. 企画のターゲット

- どの層をメインターゲットにするか詳しく書いてみましょう。
- 年齢・性別・所属するコミュニティで絞ってみましょう。
- ターゲットを絞ることで企画の魅力が考えやすくなります。

小学生、特におまつりの雰囲気を楽しみに来た小学生

3. 企画の魅力

- メインターゲットの心を掴むには？ターゲットの好みや特徴に注目してみましょう。
- ターゲットの心を掴むような特徴を押し出すことでターゲット層の目に留まりやすくなります。
- 上記を踏まえて、企画の独自性を押し出すには？

ターゲットの好み: 楽しそうなゲーム、点数で友人や家族と競える、

ワクワク感

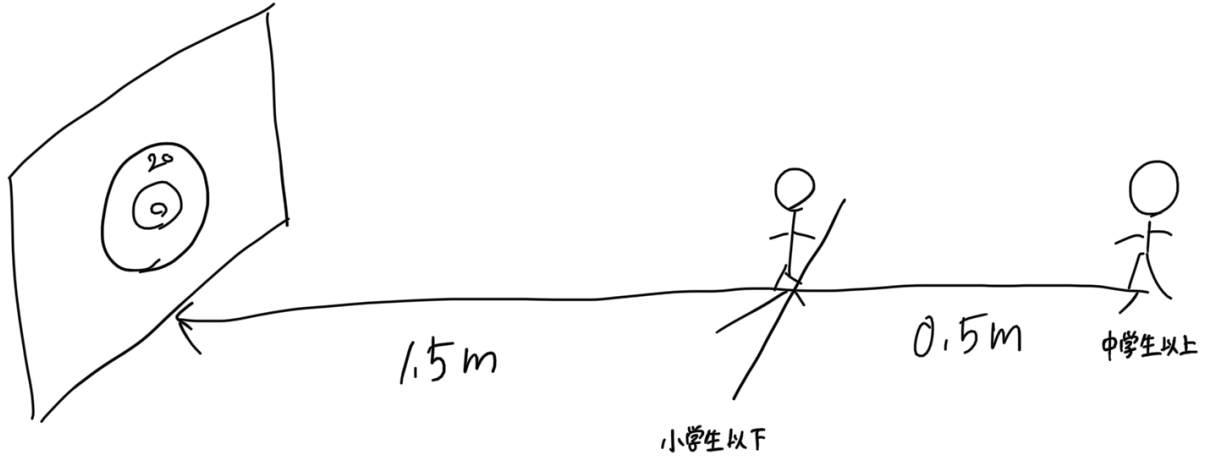
独自性: ダーツの点数差が出やすい特性を活かして景品も幅広く

用意する。必ず景品は渡す

コンテンツとレイアウト

1. 具体的な内容

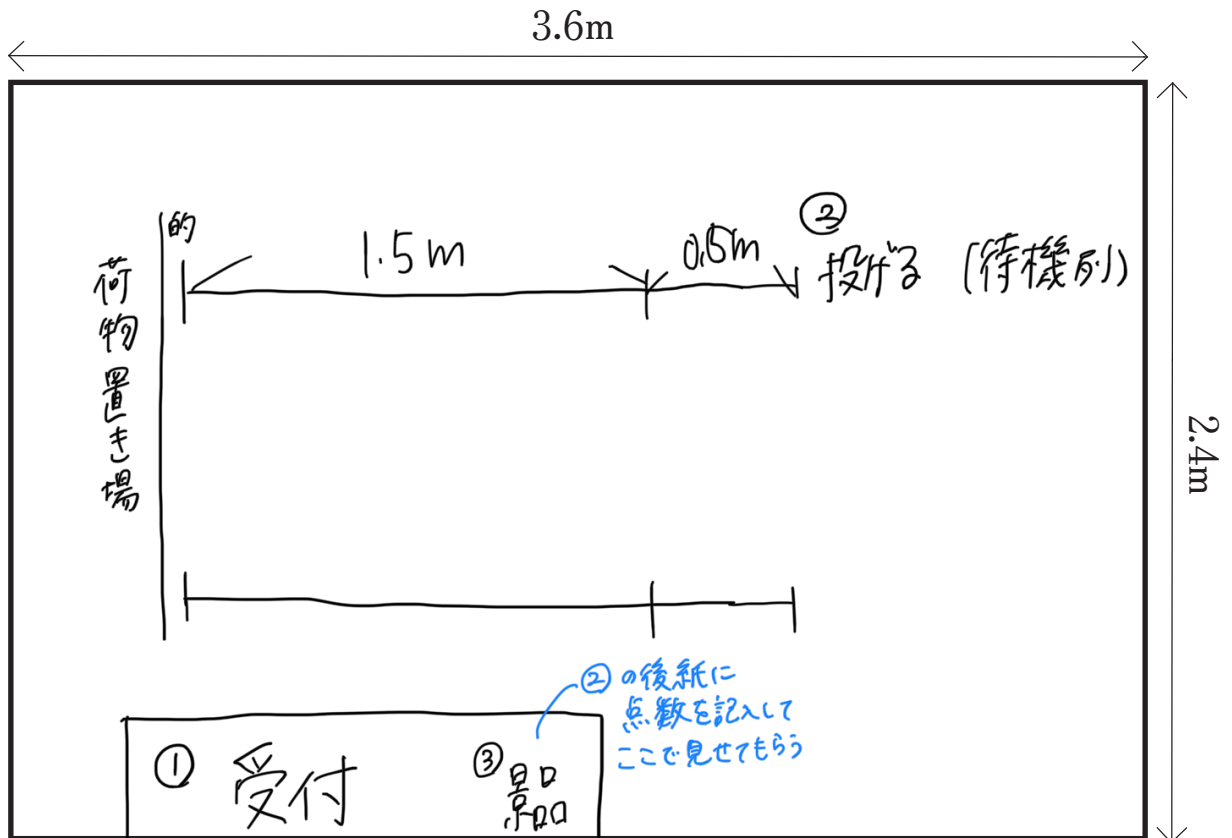
- ルールや、何を体験してもらうかを図や文章を用いて具体的に書いてみましょう。



- ・10秒間投げ放題
- ・片手しか投げられない。(両手で投げるのはNG)
- ・点数に応じて景品(基準は試いにやってみてから決める)。景品はお菓子の予定

2. テント内の配置

- どこに何を置いてどの作業をするのかを書いてみましょう。



3. 準備物

● 1・2を踏まえて提供するもの、装飾品など必要になりそうなものを考えてみましょう。

- ・ テント や テントウエイト
- ・ 机 1つ
- ・ いす 3つ
- ・ 的をつけるダートボールパネル
- ・ 景品のお菓子
- ・ ラインをひくテープ
- ・ 得点記入用紙
- ・ ペン
- ・ お釣りに用の小銭
- ・ ダーツの矢と的
- ・ フルシート

広報

1. 当日・事前の広報手段

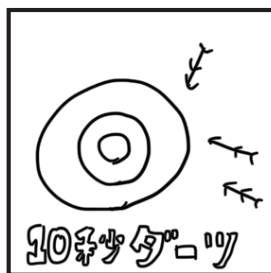
● 来場者や学生に知ってもらうための具体的な手段を考えましょう。

- ・ X・Instagramのアカウントで企画や団体の紹介をする
- ・ テントのヘッダーをつけて来場者の目につきやすくなる
- ・ 当日宣伝して歩く



2. 企画アイコン

● 「企画の顔」となるアイコン画像を考えてみましょう。



3. 企画紹介文

- 公式パンフレットなどに掲載される企画の紹介文 (20字×3行) を考えてみましょう。
- どんな内容の企画なのかが読んですぐ伝わるような文章にしましょう。

10秒間ダートを投げまくり！
合計得点次第で豪華景品がもらえる
ウデに自信があるものの挑戦を待っている！